年間授業計画 新様式例

高等学校 令和７年度（１学年用） 教科 総合 科目 産業社会と人間

教 科： 総合　　科 目： 産業社会と人間　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 6 組

教科担当者：

使用教科書：（ 自主教材 ）

教科 総合 の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】自己実現をするための手立てや、他者を支える活動をおこなうための基礎的な知識・技術、社会貢献の基礎を習得している。

【思考力、判断力、表現力等】課題を論理的に考え、解決する力を習得している。

【学びに向かう力、人間性等】社会の一員であるという自覚をもち、自分の進路を主体的に考えている。

科目 産業社会と人間 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
自己実現をするための手立てや、他者を支える活動をおこなうための基礎的な知識・技術、社会貢献の基礎を習得している。	課題を論理的に考え、解決する力を習得している。	社会の一員であるという自覚をもち、自分の進路を主体的に考えている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	○オリエンテーション ○基礎力診断テスト① ○アイスブレイク ○学ぶことの意義 ○働くことの意義 ○グループエンカウンター① ○遠足事前学習 ○ライフプラン 【思考・判断・表現】 ○課題を論理的に考え、解決する力を習得している。 ○演習やグループ学習を通し、豊かな発想力や創造力を身に付けている。	○授業の流れや年間計画について確認する。 ○自主的、実践的な学習態度を身に付ける。 ○体験的な学習や活動を通して自主的、実践的な学習態度を身に付ける。 ○自己の在り方生き方を探り、ライフプラン作成のための準備をする。 ○各単元の関連事項についての情報を端末を使って検索させ、情報収集の方法を学ばせる。	【知識・技能】 ○自己実現をするための手立てや、他者を支える活動をおこなうための基礎的な知識・技術、社会貢献の基礎を習得している。 【思考・判断・表現】 ○課題を論理的に考え、解決する力を習得している。 ○演習やグループ学習を通し、豊かな発想力や創造力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ○社会の一員であるという自覚をもち、自分の進路を主体的に考えている。 ○職業観を身に付け、社会の一員として自立していこうとする意識を高めている。 ＜評価方法＞ ○授業や体験学習、校外行事への取り組み態度、提出物の提出状況を総合的に判断する。	○	○	○	30
2学期	○ライフプラン ○ライフプラン作成 ○基礎力診断テスト② ○グループエンカウンター② ○ライフプラン発表会 ○文化祭準備 ○レディネステスト ○履修ガイダンス ○視覚障がい者サポート体験 ○手話体験 ○ボランティア体験事前学習 【思考・判断・表現】 ○課題を論理的に考え、解決する力を習得している。 ○演習やグループ学習を通し、豊かな発想力や創造力を身に付けている。	○自己の在り方生き方を探り、ライフプラン作成の準備をする。 ○他者と交流することで他者と自分を認識し、コミュニケーション能力を高める。 ○自己の在り方生き方を探り、ライフプラン作成のの準備をする。 ○職業観の育成と職業理解の強化を図る。社会のあらましを学び、仕事をするとはどういうことかを知る。 ○大江戸高校の講座・科目・系列等を理解し、自分の進路を踏まえた次年度の時間割を作成する。 ○体験的な学習や活動を通して、障がい理解を深める。 ○各単元の関連事項についての情報を端末を使って検索させ、情報収集の方法を学ばせる。		○	○	○	30
3学期	○基礎力診断テスト③ ○グループエンカウンター③ 【思考・判断・表現】 ○課題を論理的に考え、解決する力を習得している。 ○演習やグループ学習を通し、豊かな発想力や創造力を身に付けている。	○体験的な学習や活動を通して自主的、実践的な学習態度を身に付ける。 ○現在の自分と将来の自分（進路）について考える。 ○各単元の関連事項についての情報を端末を使って検索させ、情報収集の方法を学ばせる。		○	○	○	18 合計 78